

事業名称	中川運河流域水環境改善事業
事業種別	水環境創造事業 水循環再生型
事業主体	名古屋市
実施箇所	中川運河雨水吐き口(公共下水道)
実施期間	平成15年度～平成19年度
事業目的	<p>中川運河は、名古屋港と笹島貨物駅を結ぶために昭和5年に建設され、都市の発展を支えるとともに、市中心部の排水路としても市民生活を支えてきた運河である。</p> <p>しかし、当該上流域である露橋処理区は、昭和初期から合流式下水道により順次整備されてきた地域であり、管渠の流下能力が相対的に低下しており、雨天時に下水中に含まれるゴミなどが流出しやすくなっている。一方、中川運河沿岸は、市民の都市水環境への関心が高まる中、「水際線のもつ魅力を楽しむ空間」として、親水緑地の整備が進められており、堀止船だまりのある笹島地区は2005年に愛知万博のサテライト会場の予定地にもなっている。</p> <p>このことから、良好な水辺空間を創造するために、雨水吐き口の越流堰にろ過スクリーンを設置し、夾雑物などの流出の削減を図る。また、関連事業として露橋下水処理場の全面改築を併せて実施し、窒素・リン除去可能な高度処理法の導入を行って行く。</p>
事業内容	<p>中川運河に放流している雨水吐き口(筈瀬幹線、広井町幹線)の越流堰にろ過スクリーンを設置する。</p> <p>筈瀬幹線雨水吐き口 広井町幹線雨水吐き口</p>
<p>担当課:名古屋市上下水道局下水道本部下水道建設部 計画課 052-972-3766</p>	

